

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2022年 2月 1日

事業所名：コロロ松山教室

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	80%	20%			67%	6%		27%	・中学生が多い時は少し狭いかも、体格が大きい利用者が多いとスペース的に ・部屋を見たことがないので分からない ・活動スペースには1度行ったのみ、あまり活動スペースのことは分からない	1階スペースの活用や戸外活動などを行い、過密にならないよう配慮している。幼児クラスは1月に参観日を実施予定。
	2 職員の適切な配置	40%	40%	20%	新年度にスタッフの補充を行う予定。	87%		3%	10%	・発達検査のできる方や言語療法士など専門的な資格のある方が少ないと思う ・利用日の人数に対する配置が不明 ・もう何年も活動スペースに入っていないので正直分かりません	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	80%	20%			60%	12%		28%	・どのような場所、空間雰囲気か等閉鎖的とも思える程、不明何が不安に思う時がある ・利用者はパターン化されることで分かっていると思う、入り口の段差や階段はバリアフリーとは言えない ・部屋を見たことが無いので分からない ・入り口の段差が車いすやベビーカーには入りにくい(段差の部分があるため) ・2階に上がらないので分からない	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	80%	20%			70%			30%	・部屋を見たことが無いので分からない ・2階に上がらないので分からない ・駐車場のしにくさや雨の日の玄関外の段のすべりやすさがあります ・1階しか見ませんが、活動スペースはスタッフの先生がしっかり整えてくださっているとと思います	新型コロナウイルス流行の動向を見ながら、希望する保護者に対して見学の対応をしていきたい。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	40%	60%								
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	40%	20%	40%							
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	80%	20%								
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%				100%					





区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/		/	/	/	/	
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	80%	20%			/	/	/	/	
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	60%	40%			/	/	/	/	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		60%	40%	外部研修の受講を積極的に行っていく。	/	/	/	/	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		20%	80%		18%	9%	24%	49%	・活動(利用)日が少ないため不明。利用日の歩行では他の子どもとの触れ合いはないと思われる ・コロナということもありますが、それより以前から普通の子たちとの交流はない気がします…
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	20%		80%		/	/	/	/	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%				94%	6%			
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%				100%				
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	60%	40%			76%	9%		15%	・個別に話されたことはない、面談のみ、他の母親にはあったかも ・定期的に面談が行われ、できていると思う

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%				100%				・定期的に面談が行われ、できていると思う	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%				100%				・定期的に面談が行われ、できていると思う	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	40%	40%	20%		36%	24%	18%	21%	・成人の設立ではアンケート・メールあるが、それ以外の会は不参加でも連絡なし。	保護者が設立した成人施設建設の会に対し要望に応じて連携している。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%				69%	6%		25%	・聞いたことが無い ・苦情の話を聞いたことが無い	苦情窓口が分かりやすいように玄関横掲示板へ案内を貼るなどして周知したい。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%				94%			6%		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%				97%			3%		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%				91%			9%		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%				85%	3%		12%	・防犯マニュアルを初めてこの紙を見て知りました	マニュアルを玄関に置くなどして保護者の手に取りやすいようにしたい。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%				82%	3%		15%	・訓練の日に利用したことが無いため	避難訓練は引き続き定期的に行い、様子は来年度もおたよりで保護者へ報告していきたい。

